平成25年6月14日

各　位

東京都渋谷区恵比寿一丁目19番15号
株式会社オウケイウェイヴ
代表取締役社長　兼　元　謙　任
(コード番号：3808　名証セントレックス)
問い合わせ先 取締役経営管理本部長　野　崎　正　徳
電話番号　０３－５７９３－１１９５

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年6月期第2四半期において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月23日に公表した平成25年6月期通期（平成24年7月1日～平成25年6月30日）の業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

1．平成25年6月期 連結業績予想の修正について

(1)修正の内容

通期（平成24年7月1日～平成25年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり当期純利益
前回発表予想（A）	2,838	220	214	132	15.34円
今回修正予想（B）	2,749	−82	−79	−327	−38.00円
増減額（B－A）	−89	−302	−293	−459	−
増減率（%）	−3.1	−	−	−	−
(ご参考) 前期実績（平成24年6月期）	1,531	112	116	94	10.94円

(2)修正の理由

当社は、株式会社ブリックスを平成24年10月に子会社化いたしましたが、当四半期の決算作業の過程で、株式会社ブリックスの取引先の1社に対し、多額の未回収残高があることが判明いたしました。このことから、速やかに社外の弁護士並びに公認会計士の協力も得て社内調査を行ったところ、当該会社は株式会社ブリックスが実質的に経営を支配していることが明らかになりました。

さらに関連する取引調査を行ったところ、株式会社ブリックスは、当社が同社の子会社化を検討する際に提出を受けた財務諸表等において未払費用等を過少計上しており、これらは株式会社ブリックスが増資や借入を円滑に進めることを目的として、当該会社との間で一部不適切な会計処理を行っていたものであることが判明いたしました。

この不適切な会計処理を修正したことに伴い、株式会社ブリックスは平成24年9月30日現在で債務超過の状態にあり、企業価値が毀損していたことから、平成25年6月期第2四半期において、247百万円を関係会社投資損失（特別損失）といたしました。

株式会社ブリックスを除いた連結部分におきましては、売上高は「OKWave」のPV数が好調に伸長したことやソーシャルコマースサービスの売上高が増収となったことから、前期からは堅調に推移しましたが、今期見込んでいた大型案件が来期へずれ込んだため、通期業績予想につき

ましては減収となります。

営業利益につきましては、現在注目度の高いビッグデータ解析・分析サービスなどの新規開発と、既存サービスの機能拡充やリニューアルといった開発投資を積極的に行いました。また今後、グローバル展開を行っていくために、事業投資を行ったことなどにより費用が増加したため減益となりました。

2. 事業別売上高予想について

通期（平成 24 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	ポータル事業	ソリューション事業	多言語 CRM 事業	営業アウトソーシング事業
前回発表予想（A）	1,054	984	440	360
今回修正予想（B）	784	900	577	488
増減額（B－A）	-270	-84	137	128
増減率（%）	-25.6	-8.5	31.1	35.6
(ご参考) 前期実績（平成 24 年 6 月期）	631	900	―	―

・平成 24 年 10 月 23 日付の平成 25 年 6 月期通期業績予想にて公表したセグメントのうち、「多言語事業」及び「IT エンジニアリング事業」については、現状及び今後の組織構造を考慮した結果、同一セグメントとして取り扱う事とし、合わせて「多言語 CRM 事業」とすることといたしました。

・上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる場合があります。

3. 経営管理責任について

今回の事態の重要性に鑑み、子会社管理の責任を明確にするとともに、このような事態を二度と発生させないため、以下の通り、取締役報酬の自主返上を決議いたしました。

当社　代表取締役社長　　月額報酬　30%返上　3 ヶ月
当社　取締役経営管理本部長　月額報酬　10%返上　3 ヶ月

なお、子会社である株式会社ブリックスの代表取締役寺田崇は、本日付で同社の代表取締役及び取締役を辞任いたしました。今後、同社に対しては適切な対処を行う予定です。

株主・投資家の皆様、市場関係者の皆様及びお取引先様をはじめ関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけし、心より深くお詫び申し上げます。

以上